

# 金属部会長便り(2024年12月号)2024年12月1日発行(第41号)

田中和明個人の意見・感想で部会の総意ではありません。

## 1 直近の活動

11月3日(日) 幹事会1300～

11月10日(日) 企業内技術士勉強会(第21回目)とBOR議論、技術者倫理講義

11月16日(土) 1300中部本部定例部会

11月24日(日) 1300セミナー13「歴史金属学2」

11月25日(月) 部会長会議

## 2 今後の活動予定(直近1ヶ月分)

12月1日(日) 執行役談話1300～

12月1日(日) 幹事会1430～

12月8日(日) 定例部会・役員会

12月22日(日) 企業内技術士勉強会(第22回目)とBOR議論、

## 3 部会四方山

▶山谷ブルースではないけれど、🎵11月の仕事はきつかった、あとは議事録書くだけ。どうせ部会のドヤずまい、他にやること溢れてる。🎵一人夜中にうつメールに、帰らぬ昔が懐かしい、泣いて泣いてみたって何になる、今じゃ部会がふるさとよ🎵仕事終わればそれっきり、お払い箱の俺たちさ、いいさ、いいさ部会のメール地獄、世間恨んで何になる▶11月はきつかった。寸暇を惜しんで土日の工事、土日の行事、土日の遊び。ウイークデーに襲いかかる部会打ち合わせや技術士会行事……。これにフルタイムの本職の仕事が入っている。イベントが終わるたびに仕事仲間や部会仲間を飲み連れて行かねばならない。今月だけでも5回あった……。▶でも、名古屋のメンバに会えて嬉しかった。大学の学科同窓会は同期が一年で何人もくたばってしまい悲しかった。出版社からは「頼むから執筆に専念しろ」と脅されるのも心地よい。ひょっとしたら、自分に性格はいじめられて踏みつけられて快感を感じるようになってしまったのかもしれない。誰からもいじめれないと禁断症状で死んでしまうのかも。まあそれもよしかな。▶この文章は、会社から帰り、夜食を作り、そのまま寝てしまい、夜中の0時前に目が覚め、PCかばんをひっ捕まえて夜中の街を彷徨い、シェアオフィスに到着、周囲にまだ居残っている海老名の意識高い系のにいちゃん姉ちゃんに混じって打っている。▶2024年もあっという間に12月になった。短かったかといえば嘘になる。しんどくなかったかといえば嘘になる。やる気ができたかといえば……。やる気が出るとか出ないとかいう以前に、操り人形のように毎日、体が動いている。1月9日にクアラルンプールから帰国し、東京に一泊して10日の会社に出るとそのまま海老名住みついた。千葉には数回しか帰れない。以降、拉致監禁状態が続いている。まあ順応性が高いのか、初日から体が自動フィッティングモードになり、は

や一年が過ぎようとしている。会社に誰もいない土日出勤工事監督がとんでもなく多く、30日を超えた。GW？全部出勤、お盆休み？1日だけ休んだ。あとはウイークデーの技術士行事や、セミナー講師や、セミナー動画取り（なんと大阪で4日間で6時間番組を7本収録した）なんかで消化した。残りの土日振替は12月の中旬から2週間の海外逃避にあて、そこで来年3月に出版する本の原稿を完成させる予定だ。▶来年も正月早々から5月くらいまで部会行事は目白押しだ。後半の行事も次々候補が持ち込まれてきている。部会の皆さんも、「体に気をつけて、年相応にそこそこ頑張りながらお過ごしください」月一の部会長便りも41回目になると、何だか体に一部になってしまった感がある。ではこの辺で、執筆モードに移るのでお開きにしたい。フェードアウト。

## 5 和鐵管見39

▶海老名の部屋の近くに、プライベートの仕事用オフィスを借りた。無茶苦茶快適だ。歩いて10mくらいのところだ。初日から夜中、早朝、夕方を問わず少しでも時間ができればそこに行って仕事ができる。これまでは、日経のオフィスパスというシェアリングオフィスを借りていた。ところが使える場所が偏り、日常使いには向かなくなっていた。まだ、自営をしている時にはまあ使えた。しかし、ウイークデーが会社に行っていると移動だけで苦痛になった。3年間頑張ったが契約をやめた。代わりにBIZコンフォートというシェアオフィスを全国で24時間365日無制限に使える契約に切り替えた。オフィスパスとフィットネスを辞めると持ち出しなしで使える。まあ固定にすることもないので、全国どこでも使える契約にして、技術士会に出かける時には夕留や新宿を使えば良い。まあ少し遠いが運動と思えばいい。▶コロナ前までは前の会社から数駅離れた浜松町のプレミアムオフィスを借りていた。夕方会社を出ると、そこで夜中まで執筆や技術士活動をし、そのあと自宅までの直通高速バスで帰っていた。24時間使えるので徹夜することもあった。ここで、「事典」を執筆した。コロナで東京に行けずに解約したのが残念だった。▶和鐵は怠け者だ。下手すると布団で1日中でも転がっていられる。海老名には自宅と同じく大画面モニター2面の執筆環境を整えているが、後ろに布団があるのは最悪のシチュエーションだ。しかも、昼間は電車の音、夜は酔っ払いの濁声（女性が多い）やゲロゲロいう音が響く。窓を開けていると落ち着いて会議もできない。その点、周囲に人がいる静かな環境はありがたい。目の前に置いたアナログ時計で時間を測りながら、一度に4~5件の仕事を片付けていく。いわゆるタイムシェアリングだ。部屋のように冷蔵庫もないので、アイスクリームの誘惑に抗う必要もない。いいことづくめだ。世の中の人、こんな素敵な環境に気づいていないのか。使っていないなら人生結構損をしていると思う。確定申告にこのオフィス代は経費で計上している。個室部屋も契約できるが、本末転倒なので興味ない。部屋に籠るなら勝手に籠ればいい。周囲に人がいるからはかどる。これは、技術士にお勧めだ。シェアオフィスを住所登録したり、大きなロッカーを借りても一ヶ月で晩飯一食分くらいだ。勤め人にお勧めだ。個人事業主にもお勧めだ。学生にも、技術士にも、受験生にもお勧めだ。オフィスパスの広告に何度も登場している和鐵がいうのだから間違いはない。人生変わりますよ。